

# ながぬま



トマト共選



ブロッコリー共選

## 農産物共選作業スタート

野菜類の共選作業が始まりました。

ブロッコリーは6月11日、いちごは6月12日、トマトは6月19日、花きは6月22日からそれぞれ共選が開始され、道内を始め全国の消費者へ向け出荷されます。



## 一番牧草の収穫開始

6月上旬から、町内では一番牧草の収穫が始まりました。

昨年が一番牧草は、6月が長雨に見舞われ、収穫が大幅に遅れましたが、今年は気温が高く日照時間の長い日が続いたため、順調に生育し、例年より早く収穫が始まりました。収穫した牧草は、乳牛や肉牛の飼料として、良質な生乳生産や和牛飼育に使用されます。



## 米穀事故防止研修会開催

6月12日、南々空知地区米生産流通協議会（JAながめま、JAなんぼろ、JAそらち南）主催による「米穀事故防止研修会」がJAながめまにおいて総勢36名の参加のもと開催されました。

講師の株式会社キセキ北海道、ホクレン岩見沢支所米穀課から「穀穀庫内での作業安全マニュアル・事故事例について」、「乾燥施設・貯蔵施設の安全作業の心得について」、「米穀の事故クレーム」について説明をいただき有意義な研修となりました。



## 青年部部員視察研修開催

6月14日、青年部部員視察研修を実施し、部員44名が参加しました。北広島市のテクノロジーファーム西の里では、施設見学とスマート農業の仕組みやドローンの説明、ドローンを活用したリモートセンシングについて研修を行いました。札幌市のホクレン本所では、内田会長から「ホクレンの原点は組合員であり、今回の研修で組合員のための組織になっているか、取り組みを見てほしい」と挨拶をいただき、経営企画部企画課よりホクレン100周年やホクレンの取組

みについて説明をいただきました。説明後には、農産物取引やホクレンと農協の連携等について積極的な意見交換が行われました。視察研修終了後には懇親会を行い、親睦を深めました。

## 女性部 春季研修旅行

6月12日、女性部春季研修旅行を実施し、部員64名が参加しました。本年度は、北海道四季劇場ファイナル公演の演目「リトルマーメイド」を観劇しました。

女性部の春の旅行では、劇団四季の観劇が恒例になっていましたが、観劇後は、「楽しかった」「また観たい」といった感想が上がっていました。また、四季劇場の営業は、来年度最後となってしまいますが、参加したみなさんの心に残る作品を観ることができました。

ホクレンの取組みについて説明



内田会長の挨拶



ドローンの説明



ホクレンにて



## フレッシュミズ 春の研修旅行

6月11日に春の研修旅行を実施し、部員14名が参加しました。



初めに苫小牧市「株式会社Jファーム」にてベビリーフ・ミニトマトの施設見学をさせていただきました。は種から収穫、包装、出荷までを敷地内ですべて行い、通年通して安定した出荷が行われていました。見学中には、作業環境や水耕栽培、出荷状況などについて質問が出るなど有意義な研修となりました。また、施設内の直売所で糖度10以上のトマトの試食をさせていただきました。

## 女性部花苗一斉出荷と 環境美化活動

6月2日、『花いっぱい運動』の一斉定

植日に女性部コスモス部会が育てた約4万6千本の花苗が出荷され、町内の各所に植えられました。

本年は新規加入の部員が増え、苗の成育状態については部員内で確認するなどして育てていただきました。



また、環境美化活動として、今年も米の館に花を植えました。



## 廃ビニール類、廃プラスチック類の回収を実施!

6月11日から13日までの3日間、農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。

廃ビニールの回収は約82t（昨年約81t）、廃プラスチックの回収は2日間で約91t（昨年約80t）の回収実績となりました。

次回の廃ビニール類、廃プラスチック類の回収は11月を予定しております。



## 『JAバンク北海道年金感謝ウィーク!』 特殊詐欺被害防止合同 啓発を実施

JAバンクの「年金感謝ウィーク」は、JAで年金をお受取されている利用者の皆様に対して感謝の意を込めて平成26年より実施しております。今年は6月10日～28日まで実施し、来店された年金受給者に「招福ようかん」をプレゼントしました。

また、6月14日には年金支給日に合わせ北海道警察・北海道信連・JAながぬまとの特殊詐欺被害防止の合同啓発を実施いたしました。この取組みは全道6JAで実施しており、当JAにつきましては北海道警察のマスコットキャラ



## 年金友の会 パークゴルフ大会開催

6月12日、長沼町総合公園・運動広場パークゴルフ場において、第27回年金友の会パークゴ



クター「ほくとくん」と、JAバンクのマスコットキャラクター「よりぞう」が登場し一緒に啓発チラシを配布し注意喚起を呼びかけました。また、町内の保育園児を招いてキャラクターともふれあいました。



## 長期共済一斉推進に ついてのお礼

6月3日から6月7日までの5日間、令和元年度長期共済一斉推進を全地区にて実施いたしました。

期間中、組合員皆様におかれましてはご多忙な時期にも関わらず、推進訪問にご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。

今後も組合員をはじめとする地域利用者の皆様に、保障内容の説明と点検、加入プランの提供により、信頼・安心・満足を得られるよう努力してまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。お礼とお知らせさせていただきます。



## 令和元年度

# ながめま農協外郭団体のご紹介

組 織 名	代 表 者	会 員 数	組 織 名	代 表 者	会 員 数
ながめまクリーンライス生産協議会	成田 正夫	314	りんどう育種協議会	成田 正夫	16
ながめま健康米部会	真田 隆弘	9	長沼町園芸組合連合会	川浦 良一	401
『ゆめびりか』生産部会	小野 功	220	園芸連青年部	山田 公	14
ながめま麦・大豆生産流通協議会	柴田 佳夫	417	トマト生産組合	熊谷 和夫	78
長沼町甜菜振興協議会	藤澤 政嗣	20	南瓜生産組合	四釜 正博	13
ながめま農協小麦採種組合	松屋 浩司	10	キタアカリ部会	町村 昌修	12
ながめま農協大豆採種組合	松屋 善博	11	きゅうり生産組合	高橋 博樹	19
ながめま農協米作研究会	小林 邦弘	21	長葱生産組合	後藤 良一	28
ながめま和牛改良組合	井形 博志	10	アスパラ部会	桃野 浩司	44
(社)岩見沢地方法人会長沼農業地区会	小林 邦弘	39	インゲン生産組合	前川 孝彦	12
ながめま農協営農集団協議会	高橋 真二	31	いちご部会	細川 隆幸	11
ながめま農協青年部	鈴木 英隆	82	ブロッコリー生産組合	坪井 裕一	115
JAながめま女性部	荒井 克枝	188	スイートコーン部会	前川 大輔	5
フレッシュミズの会	柳原真由美	27	契約スイートコーングループ	松坂 達也	16
長沼町養豚協会	山口 学	6	白菜部会	田辺 淳	31
長沼町酪農ヘルパー組合	廣田 睦男	6	軟白長葱グループ	中崎 秀夫	3
長沼町玉葱生産組合	平田 真一	26	ホクレンショップ直売部会	堂本 敏一	7
ながめま農協種いも採種組合	向川 真一	22	長沼町花き生産組合	水谷 高広	28

## 消防避難訓練を実施



6月25日、消防法施行令により年2回の消防訓練実施が義務付けられ、本所事務所・Aコープながめま店・本所生産資材事務所、(株)FAMO長沼 燃料センターも含め通報・避難訓練と消防訓練を行いました。  
 火災報知器での非常ベルを鳴らし、火元の発生に伴う通報・消火活動、事務所・店舗内での避難誘導を職員・従業員が参加しました。また、消火訓練では株式会社ユニ商会の指導により水消火器を使って消火作業を行い、万が一の火災発生時に対処出来るよう備えました。

## 不要農薬回収のお知らせ

皆さまが購入した未使用のまま長期保管している不要農薬を生産現場から一掃し、安全・安心な農産物を生産するため不要農薬の回収を実施しますのでご案内いたします。

- ◆回収日程 令和元年 **7月19日**(金) 午前9時～午後4時まで(全地区)
- ◆回収場所 本所資材センター
- ◆注意事項
  1. 印鑑と委任状を持参願います。
  2. 包装が破損している場合には飛散しないよう、袋などに入れてください。
  3. 不明農薬(ラベルのないもの、品名の判読ができないものなど)は回収できません。
  4. 処理費用の精算については、確定金額を通知後経理となります(12月上旬予定)。

### 不要農薬処理料一覧表

(kg当たり・税別)

農薬区分	処理料金	農薬区分	処理料金
一般農薬	875円	チウラム	17,500円
硫黄	800円	シマジン	17,500円
ヒ素	17,500円	ベンチオカーブ	17,500円
水銀	17,500円	ポップス	17,500円
鉛	17,500円		

【一般農薬】  
 硫黄、ヒ素、水銀、鉛、チウラム、シマジン、ベンチオカーブ、ポップス、PCP、PCNBの成分を含まない農薬。

お問い合わせ先 本所資材センター TEL88-2307

## 北海道立農業大学校からのお知らせ

### 2019 オープンキャンパス

第1回 **7月26日**(金) 10:00~15:00  
 第2回 **8月24日**(土) 10:00~15:00  
 ※詳細はホームページをご覧ください

### 2019 入試日程

課程・部門	学 科	コース・専攻	定 員	修業年限	推薦入校試験		一般入校試験	
					願書受付	試験日	願書受付	試験日
養成課程	畜産経営学科	乳牛コース・肉牛コース	60名	2年	9/25(水) 10/4(金)	10/16(水)	10/8(火)	11/7(木)
	畑作園芸経営学科	畑作コース・野菜コース	概ね30名				10/18(金)	
研修部門	稲作経営専攻コース		10名	2年				
研究課程	農業経営研究科	畜産専攻 畑園専攻	10名	2年	—	—	10/8(火) 10/18(金)	11/7(木)

#### お問い合わせ

北海道立農業大学校教務部  
 〒089-3675 中川郡本別町西仙美里25番地1  
 TEL 0156-24-2122 FAX 0156-24-2421

## GAP Q&A

色んなGAP認証があるけど、何が違うんだろう??



必要としている人や地域が違います。

審査基準が認証ごとに違うので、例えば『この大手スーパーへの出荷にはJGAPが必要』、『この地域への出荷にはGLOBAL G.A.P.が必要』というように、出荷先ごとに特定の認証を必要としている場合があります。国際水準での出荷を考えている場合は、JGAPやGLOBAL G.A.P.などの取得を視野に入れる必要があるといえますね。



認証があれば高い価格で取引されるんだよね??



そうとは限りません。

GAP認証は食品業界から一定の評価を受けていますので、認証のついた品物は取引上で選ばれやすいといえます。しかし、GAP認証はより高い価格で取引されることを目的としていないので、認証自体は価格に反映されにくいという側面を持っています。GAP認証が取引の要件ではない場合は、『同じ価格ならGAP認証のある品物を選ぶ』というのが現状では多いようです。



認証はすぐにでも取った方が良いのかな??



まず取引先の要望をよく聞きましょう。

認証の取得にはどうしても手間と費用がかかります。『自分の農場の客観的な評価が今すぐ必要だ!』という方以外は、取引相手の要望を聞いてから検討しても良いでしょう。(JAグループ北海道の取組については次回詳しくご紹介します。)



## 連載 ギャップ GAP講座

東京オリンピックでの食材調達基準としても話題になっているGAPについて、皆さんに広くご理解していただけることを目指し、GAPの基礎知識を連載しています。

### 第2回 GAP認証を知ろう

#### ■GAP認証とは??

『GAP認証』とは、GAPが正しく実施されていることを、第三者である認証機関が審査し合格した証明のことをいいます。GAP認証は、消費者や取引先が直接確認できない農業生産の工程を『見える化』する役割をもっています。

#### ■GAP認証の種類と特徴

GAP認証には多くの種類がありますが、代表的なものは次のとおりです。

名称	運営機関	特徴など
GLOBAL G.A.P. (グローバルギャップ)	非営利組織 FoodPLUS 社	欧州を中心に120か国以上で実施。実質上の国際規格。
ASIAGAP (アジアギャップ)	一般財団法人日本GAP協会	日本及びアジアの農場での適切な管理実現のために構築された基準。
JGAP (ジェイギャップ)	一般財団法人日本GAP協会	日本の風土に合わせて基準が定められた世界水準のGAP。日本で最も普及している。

これらの他にも、独自認証によるものなど、様々なGAPがあります。

#### ■GAP認証の取得手順

GAP認証の取得に向けた手順は認証によって異なりますが、大きく分けて次のとおりです。

- ① 認証機関が定めた『認証基準』と自分の農業経営を照らし合わせ、改善をする。
- ② 認証機関に審査申込をし、審査を受ける。
- ③ 審査に合格することで、認証が与えられる。

認証機関によっては申込から取得まで1年以上かかる場合があります。認証の取得は長期的な計画を立てて取組みましょう。

#### ■GAP認証の取得費用は??

GAP認証の取得費用は、農場の経営内容や作物数、どの認証かによって大きく異なりますが、大きく分けて次のような費用がかかります。

- ・土壌や水質、残留農薬などの分析にかかる費用
- ・施設、設備の追加改修にかかる費用
- ・審査と認証の料金、審査員の旅費 など。

一概には言えませんが、全て合わせると数十万円規模の費用がかかることが多いようです。

#### ■まとめ

GAP認証は、食品関係事業者から一定の評価があり、取引上の優位性がありますが、労力と費用に見合うだけのメリットがあるかどうかは、それぞれの経営判断によります。『GAPをすること』『GAP認証をとること』は、手段であり目的ではありません。

GAPの取組みを通じて、『農作物』『自然環境』『働く人』にとっての『良い農業』を実現しましょう。

今回は『JAグループ北海道のGAP取組』について解説します。

## 准組合員について学ぶ（第2回）

平成26年5月、「規制改革会議\_農業ワーキンググループ」が『准組合員の事業利用は、正組合員の事業利用の2分の1を越えてはならない』との意見を示したことで、准組合員について議論が進められています。今回はこの意見の背景を考えてみましょう。

### 規制改革推進会議とは



生徒

「農協改革」を旗印に、准組合員の利用を規制しなさいと言ってくる『規制改革推進会議』ってどんな組織で、ねらいは何だろう？

『規制改革推進会議』は総理大臣のアドバイザー的な機関で、議論した内容を総理大臣に意見する組織だよ。農業ワーキンググループは、「農業の成長産業化」を目的に農業関係の規制をテーマに話し合いをしているね。

背景には、信用・共済シェアを奪いたい「グローバル企業」と、「在日米国商工会議所」の思惑があるとされているよ。



先生



生徒

クミカン廃止の議論の時もそうだけど、北海道の各地域の実態を無視して東京で議論しているよね。准組合員の利用規制が地域の農業や経済に悪影響を与えるとしか思えないけど、規制されちゃったらどうなるの？

貯金額やAコープ・ガソリンスタンドでの准組合員の利用量が、正組合員の利用量の半分を占めているJAで考えてみようか。

新たに町に住む人が、給与振込や家賃引落とし用に貯金口座を作ろうとしても准組合員になれないから、口座開設ができないし、Aコープやガソリンスタンドも利用できないから、食べ物やガソリンが買えないかもしれない。



先生



生徒

ええ！地域の皆さんが、自分の意思でJAを選んで利用するのが、ダメになっちゃうんだ。道内にはJAしか金融店舗やAコープがない地域もあって地域インフラを支えているのに…。何かできることはないかなあ。

JAグループは、地域を守るためにも規制に反対の姿勢を取っているよ。

でも、それだけでは足りないんだ。JAを利用する組合員一人ひとりが、JAが利用できなくなるとどうなるか、ちゃんと自分事として考えて、JAが地域に必要なんだと声を上げないと、このまま規制されるかもしれないよ。



先生



生徒

そうなんだ。僕も自分事としてJAが利用できないとどうなるのか、地域のためにJAが果たしている役割を考えてみるね。

JAグループ北海道は、「道民と食と農でつながるサポーター550万人づくり」を通じて、JAグループに共感し、ともに行動していただける仲間づくりを進めています。国が進める「准組合員利用規制」の議論に待ったをかけるべく、組合員の皆で声を上げていきましょう。

### JAのサポーターとしての准組合員



生徒

JAグループ北海道が、「サポーター550万人づくり」を進めているって聞いたけど、どんな取組みなのかな？僕らもサポーターになれるかな。

北海道で作られた農畜産物を食べることはもちろん、農業・農協・農村を応援したいという思いを持って、JAグループとともに行動する仲間を「サポーター」と位置づけているよ。平成28年12月にアンケートをしてみたら、北海道の農畜産物を優先的に食べて、農業を応援したいと考える人が、道内には400万人もいる計算で、准組合員数の28万人よりずっと多いんだ。



先生



生徒

道民のほとんどは食べるサポーターなんだ！僕もサポーターとして行動したいけど、JAは、地域でどんな協同活動に取り組んでいるの？

JAの広報誌やコミュニティ誌で、組合員の皆さんに紹介されている内容を例に挙げると、特色のある色々な取組みをしていることがわかるよ。

- 地域協同活動（環境整備、街並み美化 等）
- 地域インフラ（㈱FAMO長沼 機械センター、燃料センター、Aコープながぬま 等）
- 地域食農教育（農業体験、農村ホームステイ 等）
- 地域連携事業（地域祭り等の催事、行政・商工会・企業連携 等）
- 情報発信（農と地域の魅力発信 等）



先生



生徒

JAは、地域に根差した色々な協同活動をしているんだね。僕も一緒に参加したいなあ。

JAは、地域に住む組合員ニーズに応えるのが役割だからね。「これからもJAは地域に必要なよね」と言ってもらえるよう頑張っていくよ。



先生



生徒

准組合員やJAの取組みがよくわかったよ。僕もJAの協同活動に参加しながら、准組合員の利用規制に反対の声を上げて行くな。

## 理事会報告 - 第7回 -

《令和元年6月25日開催》

### 〔議案〕

- 第1号 平成29年産米の共同計算の精算について
- 第2号 ホクレントラック有償運送許可申請について
- 第3号 組員規定の一部変更について
- 第4号 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
- 第5号 事業推進会議提出議案について
- 第6号 JA事業運営のあり方について
- 第7号 ブロコリー生産施設製氷機増設について
- 第8号 固定資産の取得について
- 第9号 令和2年度新規採用職員について
- 第10号 信用供与の決定について
- 第11号 組員の資格変更並びに出資減口について

### 〔報告事項〕

1. 会議・行事報告について
2. 農産物生育状況について
3. 新規就農者について
4. 水稲カメムシ発生予察・防除体制について
5. 粃バラ施設運営協議会提出議案について
6. 麦バラ施設運営協議会並びに自主検定委員会提出議案について
7. 令和元年産米出荷契約状況について
8. 令和元年産大豆出荷契約状況について
9. 令和2年産小麦出荷契約状況について
10. 令和元年産野菜・花き市況等について
11. 令和1肥料年度肥料価格について
12. 農地利用集積円滑化事業について
13. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
14. 長期共済一斉推進の実施について
15. コンバイン等共済推進について
16. 貯金夏のキャンペーンについて
17. 内部監査報告(営農資材課、米穀畜産課農業倉庫)について
18. JA体制モニタリング(平成30事業年度)の報告について
19. 職員定時手当の支給について
20. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組員数

組員 1,630名  
 正組員 (854名)  
 准組員 (776名)  
 正組員戸数 716戸

## 農協の動き 5/21~6/25

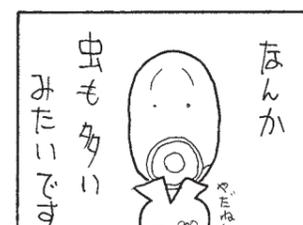
### 5月

- 21日 長沼町酪農ヘルパー組合総会 於 農協
- 21日 JAバンク空知地区委員会 於 空知農業会館
- 24日 農業農村整備推進委員会 於 札幌市内
- 25日 獣魂慰霊祭 於 畜産公社早来工場
- 27日 秋小麦肥料推進 於 組員宅
- 27~31日 農産物出荷契約推進 於 各会館
- 28日 長沼土地改良総合センター委員会 於 土地改良区
- 30日 株長沼振興公社株主総会 於 役場
- 30~31日 空知管内JA常参総会議・常参協協議会総会 於 定山溪
- 30~31日 みのり監査法人 監査計画、経営者・監事とのディスカッション 於 農協

### 6月

- 3~7日 長期一斉推進 於 組員宅
- 4~5日 農業農村整備事業の推進等を求める中央要請 於 東京都
- 4~6日 経営所得安定対策申請受付 於 農協
- 6日 農機具ミニ展示会 於 資材センター
- 6日 空知管内JA組合長会総会・組合長会 於 空知農業会館
- 6日 空知地区米麦改良協会総会 於 空知農業会館
- 6日 空知青果物振興協議会 於 空知農業会館
- 10日 長沼町農地・水・環境保全向上対策協議会総会 於 土地改良区
- 10日 栗山地区防犯協会総会 於 栗山町内
- 10~11日 空知管内JA専務会議・専務協議会 於 JA新すながわ
- 11~13日 農業用廃ビニール類回収 於 麦バラ施設構内
- 12日 年金友の会パークゴルフ大会 於 運動公園
- 12日 南空知常参総会議 於 空知農業会館
- 13日 種いも第1期防疫検査 於 種いもほ場
- 14日 特殊詐欺被害防止・啓発活動 於 農協
- 14日 南空知安全運転事業主会理事会 於 岩見沢市内
- 17~19日 第1四半期自治監査 於 農協
- 18日 監事会 於 農協
- 18~19日 中央会・各連合会総会 於 札幌市内
- 19日 長沼町地域公共交通活性化会議 於 役場
- 20日 営農委員会 於 農協
- 20日 総務経済対策委員会 於 農協
- 20日 長沼町暴力追放協議会総会 於 商工会館
- 24日 空知管内JA野球大会 於 深川市内
- 25日 種いも第2期防疫検査 於 種いもほ場
- 25日 北農健保組合組合会・評議会 於 北農健保会館
- 25日 理事会 於 農協

## 100周年記念



## 令和元年度 中央農業試験場公開デーの開催

— 今年も、中央農業試験場で公開デーを開催します! —

農業試験場に対する理解の促進を目的に、小中学生や一般市民及び農業関係者を対象に、体験学習の場として、場内施設や試験研修内容などを紹介するイベントです。

日時 令和元年8月8日(木) 9:30~14:00

場所 道総研 中央農業試験場内(長沼町東6線北15号)

内容(予定)

- ◆場内探検ツアー、体験/展示コーナー
- ◆なんでも相談室(作物、土壌、病害虫)
- ◆試験場開発品種の試食
- ◆バスほ場見学
- ◆どん菓子製造実演

参加費 無料(予約不要。当日、正面玄関にて受付)

問い合わせ 北海道立総合研究機構 中央農業試験場  
 TEL 0123-89-2586

## 野菜不足解消にこの一杯!!

JA 配置菜のご案内

栄養機能食品(ビタミンB12)

## 野菜酵素青汁

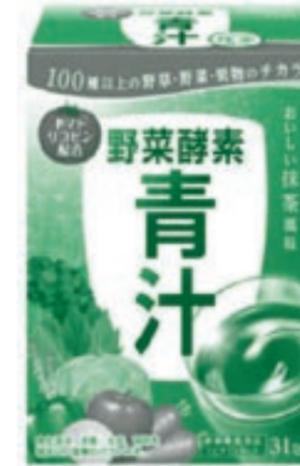
甘みのあるおいしい抹茶風味の青汁に

植物由来の野菜酵素をプラス

### 商品の特徴

1. 5種類の青汁原料を使用
  - ・栄養価の高い大麦若葉の新芽のみを選別し、贅沢に使用しています。
  - ・その他に、ケール、ゴーヤ、桑の葉、明日葉も使用しています。
2. 108種類の野草・野菜・果物・海藻類を発酵させた食物酵素を配合
3. お茶感覚で楽しめる抹茶風味

商品のお問い合わせ・お求めは  
 JA北海道厚生連 配置菜課  
 フリーコール 0120-99-4193  
 またはお近くのJA配置菜推進員までどうぞ。



1箱 3g×31包(1か月分)  
 1包当り約77円 2,376円(税込)

### ●こんな方にお勧めします

- ・食生活が偏りがちな方
- ・生活習慣が不規則な方
- ・便秘気味で毎朝すっきりしない方
- ・美容と健康が気になる方

### ●お召し上がり方

- ・1包を100~150ccの水又はお湯に溶かしてお召し上がり下さい。
- ・1日1~3包程度を目安にお召し上がり下さい。
- ・牛乳やヨーグルトに混ぜても美味しくお召し上がりいただけます。

おいさが違います是非、お試しください

JAながめま

2019

金利上乘せ

# 夏の貯金キャンペーン

期間

2019

7月31日(水)まで

お申込みは  
お早目に!



## 定期貯金

対象者 個人

### 新規お預入のみ

預入期間1年  
適用金利 **0.05%**

預入期間3年  
適用金利 **0.07%**

#### キャンペーン対象要件

- ◆ 預入金額 新規お預入れ 10万円以上
- ◆ 預入方式 自動継続 (満期日以降の利率は、満期日現在の店頭金利で継続書替となります)
- ◆ 中途解約について 当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

## 定期積金

対象者 個人

積立期間  
1年以上5年以内

### 適用金利

**0.07%**

#### キャンペーン対象要件

- ◆ 掛込金額 契約額 12万円以上
- ◆ 掛込方式 口座振替
- ◆ 中途解約について 当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

### キャンペーン対象条件

- 原則、現金または普通貯金からの振替とさせていただきます。 ● 店頭に「商品概要説明書」をご用意しています。 ● 書替継続の場合は10万円以上の増額で0.03%
- 新規の方は、本人確認書類(運転免許証等)をご持参下さい。 ● 満期日以降の利率は、満期日現在の店頭表示金利での継続書替となります。
- お利息には、20.315%の税金がかかります。(マル優は除きます)

## 特別金利キャンペーン

キャンペーン期間

令和元年7月31日(水)まで

### 住宅ローン

住宅の新築に加え、中古住宅購入や修理費用等にもご利用いただけます。

3年固定 **0.8%**

5年固定 **0.9%**

10年固定 **1.0%**

固定特約期間終了後も店頭金利より  
固定1.5%、変動0.5%引き下げ

### リフォームローン

住宅のリフォーム・修理費用等にご利用いただけます。

変動金利 **1.6%**

固定金利 **2.0%**

- ※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただけます。
- ※別途保証機関への保証料がかかります。
- ※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

### マイカーローン

自動車(新車・中古車)の購入に加え、車検や修理費用等にもご利用いただけます。

変動金利 **1.5%**

固定金利 **2.0%**

JAカード(一体型)もしくはカードローンのお取引がある方(新規・既契約)は、キャンペーン金利より更に0.05%引下げいたします。

JAバンク ながめま農業協同組合

本所 ☎88-2224  
北長沼支所 ☎89-2031

JA だより ながめま  
2019.7月号 No.305

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号  
発行/ながめま農業協同組合 営農部営農企画課  
TEL/0123-88-2232 FAX/0123-88-4113  
URL/http://www.ja-naganuma.or.jp